

JA八千代市の経営状況

財産の状況【貸借対照表】

単位：百万円

資産の部	平成29年度	平成28年度	負債・純資産の部	平成29年度	平成28年度
現金	319	338	貯金	59,614	58,316
預金	31,137	27,520	諸引当金	191	187
貸出金	28,282	29,390	その他負債	1,142	1,084
有価証券	2,205	3,315	負債計	60,947	59,587
貸倒引当金	△178	△184			
その他資産	3,370	3,353	純資産	4,188	4,145
合計	65,135	63,732	合計	65,135	63,732

預金：農林中央金庫等へ預け入れ、運用しています。
 有価証券：国債等の債券で運用しています。
 貸倒引当金：貸出金の貸し倒れに備えた金額です。
 その他資産：土地、建物などの固定資産、未収金等の雑資産、系統機関への出資金等です。
 その他負債：借入金、未払金、仮受金等の雑負債です。
 純資産：法定準備金、積立金、剰余金、皆様からの出資金等です。

経営成績【損益計算書】

単位：百万円

	平成29年度	平成28年度
事業総利益	950	943
うち信用事業利益	585	572
事業管理費	851	824
事業利益	99	119
経常利益	134	146
税引前当期利益	134	142
当期剰余金	106	104
当期末処分剰余金	243	243

事業総利益：各事業収益から各事業直接費を差引いた金額の合計です。
 事業管理費：人件費、業務費、諸税負担金、施設費等、労働や施設の管理に必要な費用です。
 事業利益：事業総利益から事業管理費を差引いた金額です。
 経常利益：事業利益に受取配当金等の事業外収益を加え、事業外費用を差引いた金額です。
 税引前当期利益：経常利益に特別利益を加え、特別損失を差引いた金額です。
 当期剰余金：すべての収益から費用・損失・法人税等を差引いた金額で一般企業の当期純利益に該当します。
 当期末処分剰余金：当期剰余金に前期繰越剰余金などを加えた金額です。

【主要勘定の推移】

単位：百万円

	29年度	28年度	27年度
貯金	59,614	58,316	56,157
貸出金	28,282	29,390	30,542
預金	31,137	27,520	23,693
有価証券	2,205	3,315	3,227

【収益等の推移】

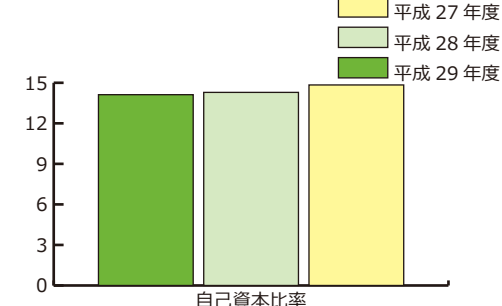
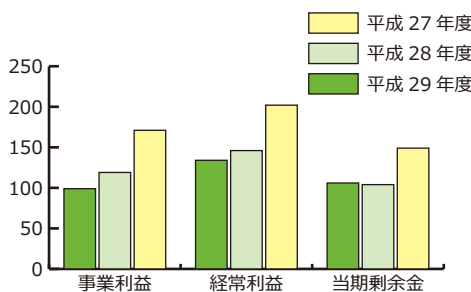
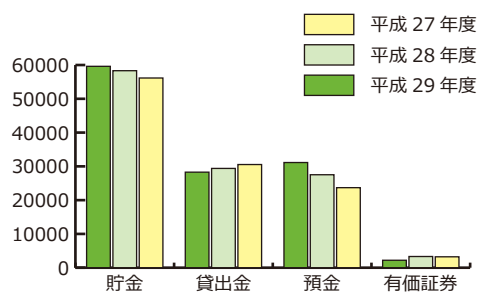
単位：百万円

	29年度	28年度	27年度
事業利益	99	119	171
経常利益	134	146	202
当期剰余金	106	104	149

【自己資本比率の推移】

	29年度	28年度	27年度
自己資本比率	14.12%	14.29%	14.84%

新 BIS 基準により算定された JA 八千代市の自己資本比率は **14.12%** です。国内基準の 4%、JA バンク自主基準の 8% を大きく上回っています。



不良債権の状況【金融再生法開示債権】

単位：百万円

債券区分	債権額	保全額				保全率
		担保	保証	引当	合計	
破産更生等債権	105	33	—	72	105	
危険債権	703	681	—	14	695	
要管理債権	—	—	—	—	—	
小計	808	714	—	86	800	99.01%
正常債権	27,510	不健全な貸出金の割合は 2.85% と低水準です。厳格な自己査定を実施し、適正な償却・引当を行い、資産の健全性の確保に努めています。				
債権額合計	28,318					
債権額に占める開示債権の割合	2.85%					

出資配当金

出資配当率は 28 年度・29 年度とも年 2% とさせていただきました。